

(特非) 若桜・こらぼ企画

若桜町における実践型自然エネルギー学校 (小水力発電) の開催

活動地域 鳥取県若桜町



流量調査の手法を実習を通じて学ぶ受講者

課題

若桜町は県内有数の水資源やバイオマス資源を有しているものの、地域主体の自然エネルギー利活用が進んでおり、小水力発電の事業化が課題である。

目標

受講者が小水力発電開発の担い手として、資源発掘、調査、事業計画や地域での主体形成のためのコーディネートを行いながら、自らも事業主体となり、事業を実施することを目指す。



今後の展望

次年度は実際に小規模な小水力発電設備の設置を目指す。様々な認可や申請、設備の設計、設置工事などすべて受講者の手で実施し、小水力発電の開発プロセスを学ぶ。これにより、地域で主体的に活動する人を増やす。

つづける助成
1年目
実 践

自然エネルギー学校
受講者数
20人

基礎編プログラムの
確定
1編

今年度計画の達成度
90%

目標達成度
50%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

事業が順調に進み、特になかった。

■ 工夫した点

講座ではレクチャーだけではなく、受講者や地域住民から意見や不安を出してもらう、意見交換の時間を多く取り、活発に議論した。



〒680-0701
鳥取県八頭郡若桜町若桜416-1
E-mail : wakasa@mykolab.com